

株式会社四国ライト

企業概要

代表者 / 代表取締役 神村 正之
業 種 / 建設業
設 立 / 昭和 52 年 7 月 2 日
所在地 / 愛媛県今治市延喜甲 840 番地 1
連絡先 / 0898-31-8851

SDGs 達成に向けた取組み①

砥部焼不良品のリサイクル材を活用した資源循環型ライン材「媛マルライン」の普及による自転車利用環境整備の促進



産業廃棄物として排出される砥部焼不良品をリサイクル活用した路面標示（ライン材）を開発・製品化しました。埋立処分ゴミの軽減、最終処分場の延命、窯元処分費負担軽減に繋がっています。

愛媛県の推進する自転車利用環境整備においてブルーラインに活用され、従来品に比べ、滑り抵抗値が向上し、ライン上のスリップや事故防止に繋がり、サイクリストに認知、好評を得ており安全に寄与しています。

また、パートナー企業と共同開発により、JIS 認定を取得しました。本製品は、国道・県道等のセンターラインや、横断歩道にも採用され、自社工事はもちろん、同業他社や、県外へ拡販・普及に努め、愛媛県特産品「砥部焼の PR」の一助にもなっています。

今回、令和 3 年 11 月 25～26 日に国土交通省四国地方整備局主催の「建設フェア in 徳島」に出品展示しました。同時開催された建設副産物リサイクル広報推進会議主催「2021 建設リサイクル技術展示会」において優秀賞に選ばれ、四国連絡協議会会長（四国地方整備局長）から表彰をいただきました。

表彰制度の趣旨は公共工事発注者や施工業者の意識啓発、他の一般企業や、エンドユーザーに波及する製品や技術を評価するもので、平成 20 年より始まり、国交省 8 地方整備局単位で毎回 2 社が選ばれており、四国では四国電力グループが平成 22 年度に受賞し、それ以来、2 社目の受賞となりました。



媛マルライン



媛マルライン施工

SDGs 達成に向けた取組み②

会社の塀を利用した分かりやすい SDGs 啓発看板の設置



22 年前（平成 12 年）より、会社隣接する今治市立乃万小学校の学童教育の一環として、通学路に面する外塀に道路標識の分かりやすい説明板を 24 枚（3 カ月ごとに 6 枚交換）設置し、交通安全の意識付けや家庭への普及に繋がっています。

その延長として、令和 3 年 11 月 15 日、新たな SDGs の説明看板を設置しました。学童はもちろん、道行く人々を対象にし、17 の目標をできるだけわかりやすく、身近に取り組める内容を記載して、少しでも SDGs に関心を持ってもらい、教育と啓発に繋がるよう期待を込めています。

今治市様は関心を示され、インスタグラムに取り上げていただきました。下校中の学童は説明看板を見て、楽しんでいる様子もうかがえます。

